

【令和7年度「世界糖尿病デーイベント」】

自衛隊札幌病院は、令和7年度世界糖尿病デーに合わせ、糖尿病の予防及び疾病の理解を促進するため、令和7年11月17日（月）から11月21日（金）までの間、自衛隊札幌病院のほか、真駒内駐屯地厚生センター、札幌駐屯地厚生センターにおいてイベントを実施した。

各イベント会場では、世界で糖尿病予防を推進するためのシンボルマークであるブルーサークルの装飾や展示をとおして、糖尿病予防の大切さを紹介した。また、血糖測定体験には、各会場合わせて146名の方が参加され、自身が健康管理を見直す契機となった。あわせて、自衛隊札幌病院会場では、健康相談を実施し、26件の相談に対応した。

自衛隊札幌病院では、今後も隊員及び地域の皆さまの健康づくりを支援するため、糖尿病に関する正しい知識の普及と啓発活動に積極的に取り組んでいく。



糖尿病啓発装飾（自衛隊札幌病院）



真駒内駐屯地厚生センター



自衛隊札幌病院



札幌駐屯地厚生センター